

平成 27 年 6 月 30 日

新たなペットボトルキャップリサイクルの開始について

～ワクチンと森林保護への直接寄付～

株式会社ウッドプラスチックテクノロジー（本社：東京都文京区）は、平成 27 年 6 月 30 日より、ペットボトルキャップのリサイクルについて、新たな取り組みを開始致します。

弊社は、平成 27 年 4 月 1 日より NPO 法人エコキャップ推進協会（以下、「推進協会」と言います）の回収受付先として新たに回収活動を開始しましたが、その直後、推進協会からワクチン代の寄付が滞っている問題が広く報道されました。この問題を受けて、弊社にも、これまで推進協会を通じたエコキャップ回収を行ってきた方々から、多数の御質問・ご意見を頂き、弊社から直接ワクチンを寄付できないかというご要望を頂きました。

そこで、弊社では、こうした要請に応えるため新たな方式を検討して参りましたが、この度、ワクチンと森林保護への直接寄付を開始することに致しました。

推進協会のエコキャップ活動の仕組みは、弊社から推進協会へキャップ 1k g あたり 20 円を支払い、推進協会がキャップ 1k g あたり 10 円の運営費を控除して、キャップ 1k g あたり 10 円をワクチン代として寄付する方式です。

これに対して、弊社が新たにはじめる方式は、弊社からキャップ 1k g あたり 10 円を公益財団法人日本ユニセフ協会へワクチン代として直接寄付します。また、これとは別に、キャップ 1k g あたり 5 円を森林保護のために全国の自治体から二酸化炭素排出権を取得します。取得する二酸化炭素排出権は、全国の自治体が間伐を行い森林保護により生成したものであり、弊社から自治体に支払った資金は森林保護のために使用されます。第一弾として、弊社鳥取工場の地元である鳥取県からの取得を予定しております。本方式を希望される方のみ、この方式を適用致します。

推進協会を通じた回収・寄付を希望される場合は、従来通りの方法で送付して頂ければこれまで同様の運用を致します。推進協会には、寄付の確実な実施、透明性の確保などの対策を働きかけていきます。

引き続き、ペットボトルキャップの分別・回収活動へのご理解、ご協力を頂ければ幸いです。

株式会社ウッドプラスチックテクノロジー 代表取締役 中山東太

●お問い合わせ（エコキャップの回収、ウッドプラスチック製品について等）

株式会社ウッドプラスチックテクノロジー 東京本社 TEL 03-5844-3366
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-7 近江屋第二ビル 4F

【参考資料】

ウッドプラスチックテクノロジーの ペットボトルキャップ回収の提案

- ペットボトルキャップ1kgあたり15円を寄付します。
(内訳:ワクチン代10円、森林保護活動5円)
- 回収されたペットボトルキャップは、環境にやさしいウッドプラスチック製品(建設資材、パレット等)の原材料として有効利用します。

株式会社ウッドプラスチックテクノロジー

ペットボトルキャップの回収活動の仕組み



ペットボトルキャップのマテリアル利用

- ・回収したキャップは、製品（パレット、敷き板等）の原料として再利用されます。
- ・工事用敷きは、国土交通省のNET I S（新技術登録システム）の登録製品です。



ウッドプラスチックテクノロジー会社概要

社名	株式会社ウッドプラスチックテクノロジー
設立	2008年2月4日
資本金	9500万円
本社	東京都文京区本郷4-1-7近江屋第二ビル4F
事業内容	ウッドプラスチック製品の製造・販売



お問い合わせ 03-5844-3366 info@wpt.co.jp